

# 人生のことは 夜の街に 聞け！

## 第1夜 単身赴任

離れて分かる家族のありがたみ  
感謝の気持ちは直接伝えるのが一番よ

仕事や家庭、健康、結婚……。社会人が向き合わねばならないテーマは数多い。そんな大人たちに時に優しく、時に厳しく助言をくれるのがスナックのママたち。迷える社会人は心の救いを求め、今宵もネオン街へと足を運ぶ。

常連客 春に先輩の単身赴任が決まったんだよ。「家族と離れるのはつらい」って。自分も新婚だし、もしそうなったらって、いろいろ考えてしまっよ。

ママ 社会人の宿命ね。単身赴任になると、家族のありがたみが染みるって。ウチのお客さまも言ってたわ。食事は外で買えばいいけれど、ごみの分別方法って地域で違うじゃない。よく分からなくて、つい部屋のため込んだりして。それに洗濯も大変。1週間分のシャツやパンツを段ボールに詰め込んで、県外の奥さんに送りつけるっていうすごい

人もいたよ。送料大変だったろうね。

最近家庭を大事にする人が増えるみたい。「自由な時間が増える、やっただー」っていうのはお客さまでも少数派。休日には必ず地元に戻るって人は多いよ。遠方でも、TV電話を欠かさない、誕生日にはプレゼントを贈る、とかママな人はやってるね。でも何よりのプレゼントは、本人が顔を見せることじゃない？みんな、家族への感謝の言葉は面と向かって言いにくいって言うけれど、店で私にこぼされてもね。恥ずかしくてもちゃんと言おうよ。

常連客 肝に命じます…。でも、自分一人だと時間を持て余しそうだなあ。

ママ 休日は趣味や自分磨きに時間を充てやすいでしょうね。お客さまの中で圧倒的に多いのはゴルフの打ちっぱなし。次にマラソンかしら。自分一人

でやれることって意外に限られるみたいで、異動で人が変わっても、傾向は毎年同じね。私の印象に残っているのはお茶の習い事。「松江に来たからには土地の文化を知りたい」って。感心しちゃった。

転勤族でウチに来てくれるお客さまは、前任者から業務とセットで引き継ぎされているケースが多いみたい。似たような境遇の人は多いから、すぐ友達ができるよ。私も勝手にお客さま同士をくっつけたりしちゃう。

慣れない土地への転勤でさみしい時は、近くのスナックを訪ねてみたら。合う合わないはあると思うけれど、誰かと話をするだけで楽になることもあるよ。でも今はコロナでどこも大変だろうから、ツケだけはNGよ。

(毎月第2週号に掲載)



### スナック Nanase

所在地 松江市伊勢宮町535-10 アークビル1F  
TEL 0852(24)4080  
営業時間 午後8時～翌午前1時、日曜・祝日は休み  
料金 セット料金4,400円(税込)

※「3密」回避や衛生設備の設置など、感染症対策に取り組んでいます。

### 後藤 美穂

(ごとう・みほ)

松江市出身。54歳、てんびん座のA型。同市伊勢宮町に21歳でスナックを出店。趣味は温泉で、関西や四国など各地の名湯・秘湯を巡っている。

